



Jamf Parent の 使い方 for Jamf Pro

モバイルデバイス管理の機能を活用して、
保護者様にお子様の学習を支援する環境を提供します。



Jamf Parent 手順書の流れ

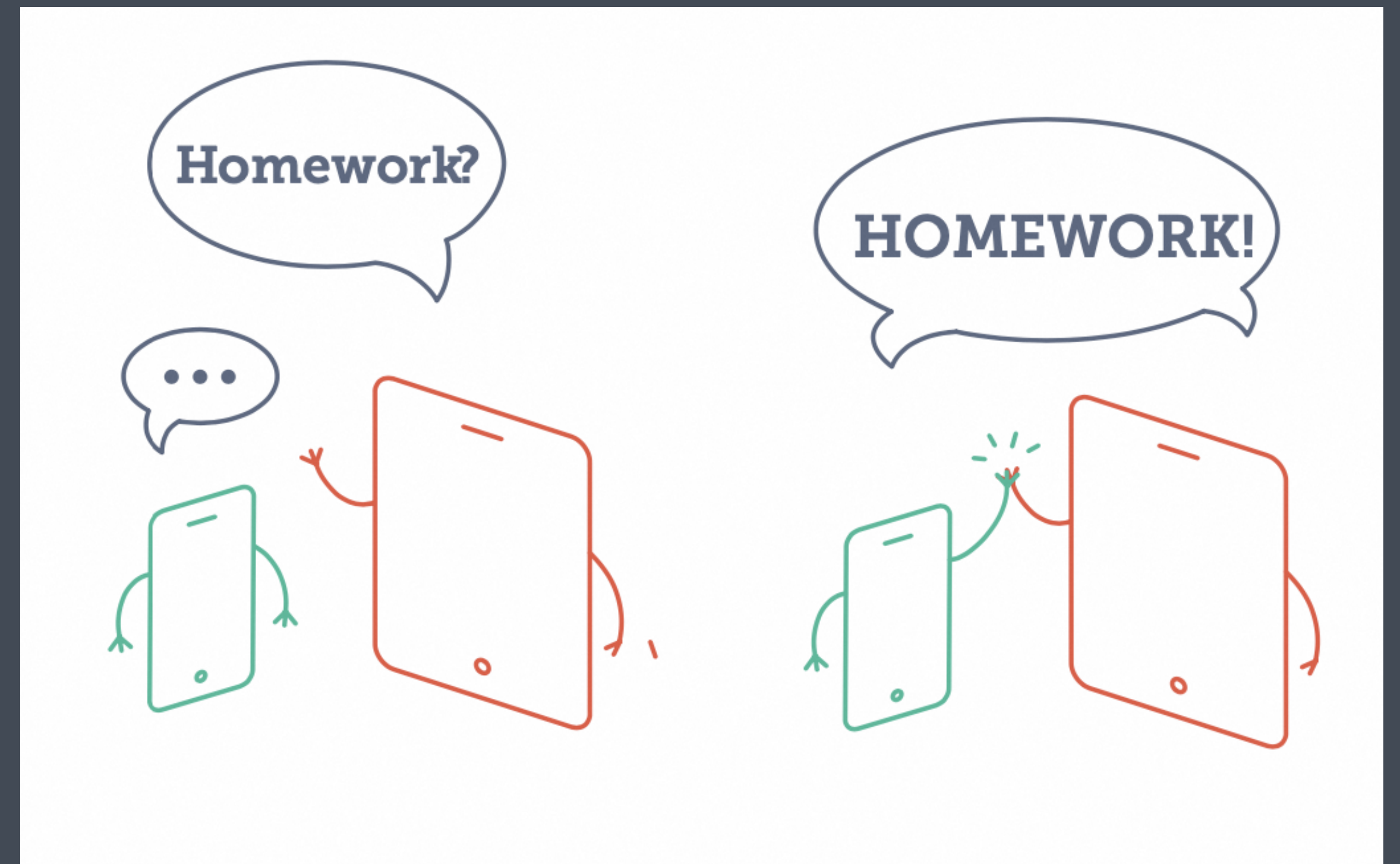
Jamf Parent のインストール

Jamf Parent 初回起動時設定

学習用デバイスとのリンク

デバイスルールの作成

設定の削除/解除





Jamf Parent のインストール

Jamf Parent のインストール



操作：
保護者デバイス



iOS デバイス編



iOS デバイス向け

QRコードをカメラで読み取るか
App Store で「Jamf Parent」と検索
QRコードをタップしても可能です



Jamf Parent のインストール



操作：
保護者デバイス



Android デバイス編



Android デバイス向け
QRコードをカメラで読み取るか、
Google Play Store で「Jamf Parent」と検索
QRコードをタップしても可能です



Androidデバイスのモデルにより実際の操作画面が異なる場合があります。
以後操作画面や項目の名称はiOSの画像でご説明します。



Jamf Parent 初回起動時設定

Jamf Parent 初回起動時設定



操作：
保護者デバイス



各種設定の確認

① 「承認」をタップ



② 「続行」をタップし、
「OK」をタップ



③ 「続行」をタップし、
「Appの使用中は許可」をタップ



④ 「続行」をタップし、
「許可」をタップ



Android版でも同様の許可を求められた場合、全て許可をしてください。



学習用デバイスとのリンク

学習用デバイスとのリンク



操作：
学習用デバイス

jamf

学習用デバイスの **Self Service アプリ** でQRコードを表示し、
保護者デバイスの **Jamf Parent アプリ** で読み込む

① 次のページから学習用デバイスとのリンクの設定を行います。
下記の内容をご確認いただき、次のページにお進みください

- ・ リンクの設定および保護者の方が制限をかけることができる時間は、
各学期中につきましては月曜日から金曜日の**16時から翌日8時**まで、土日は**終日**となっております。
長期休暇中につきましては曜日に関わらず終日制限を保護者の方でかけていただくことが可能です。
- ・ 学習用デバイスが**インターネットに接続**されている状況で操作をお願いいたします。
インターネットに接続されていない場合、リンクの設定ができません。

学習用デバイスとのリンク



操作：
学習用デバイス

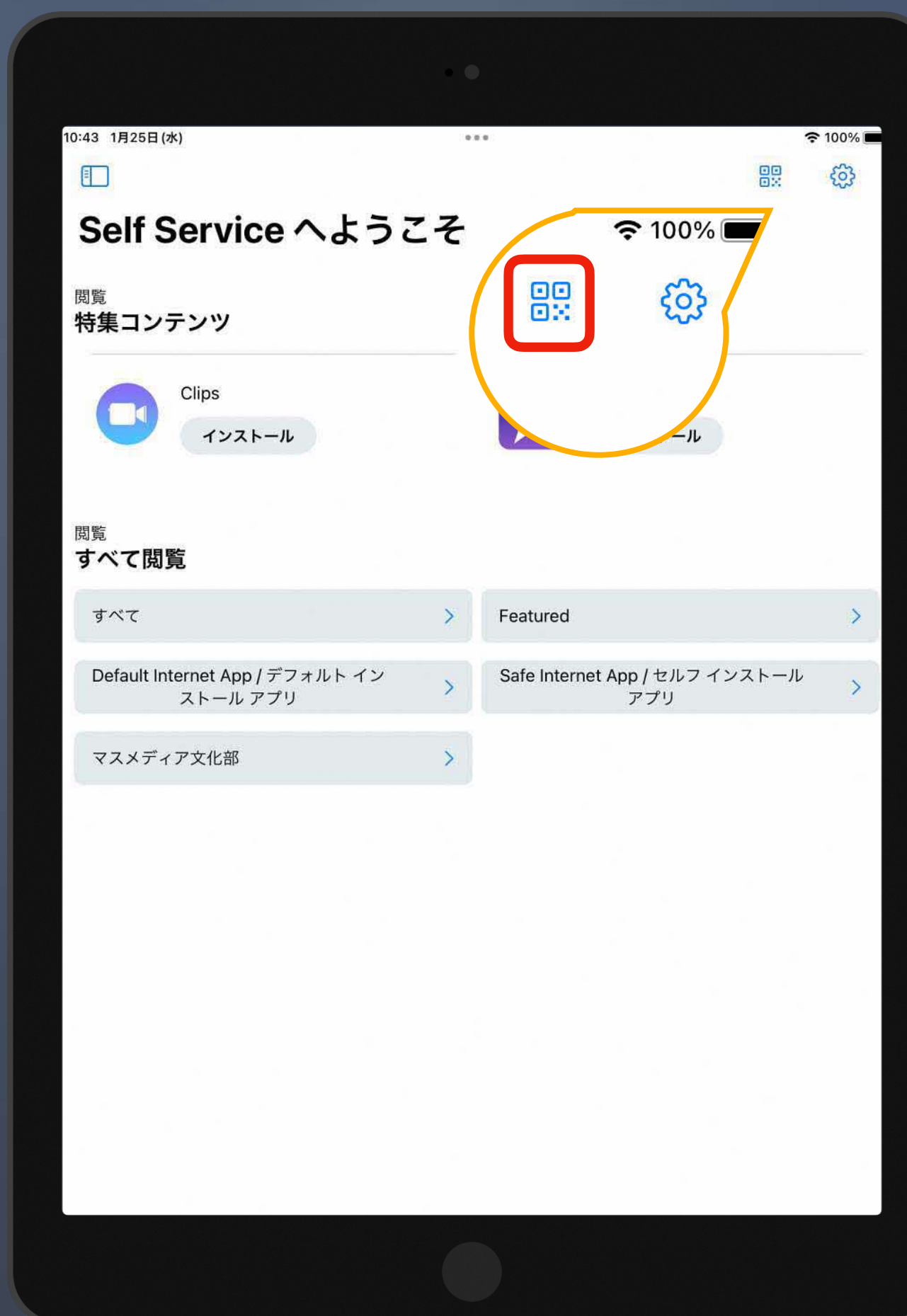
jamf

学習用デバイスの **Self Service アプリ** でQRコードを表示し、
保護者デバイスの **Jamf Parent アプリ** で読み込む

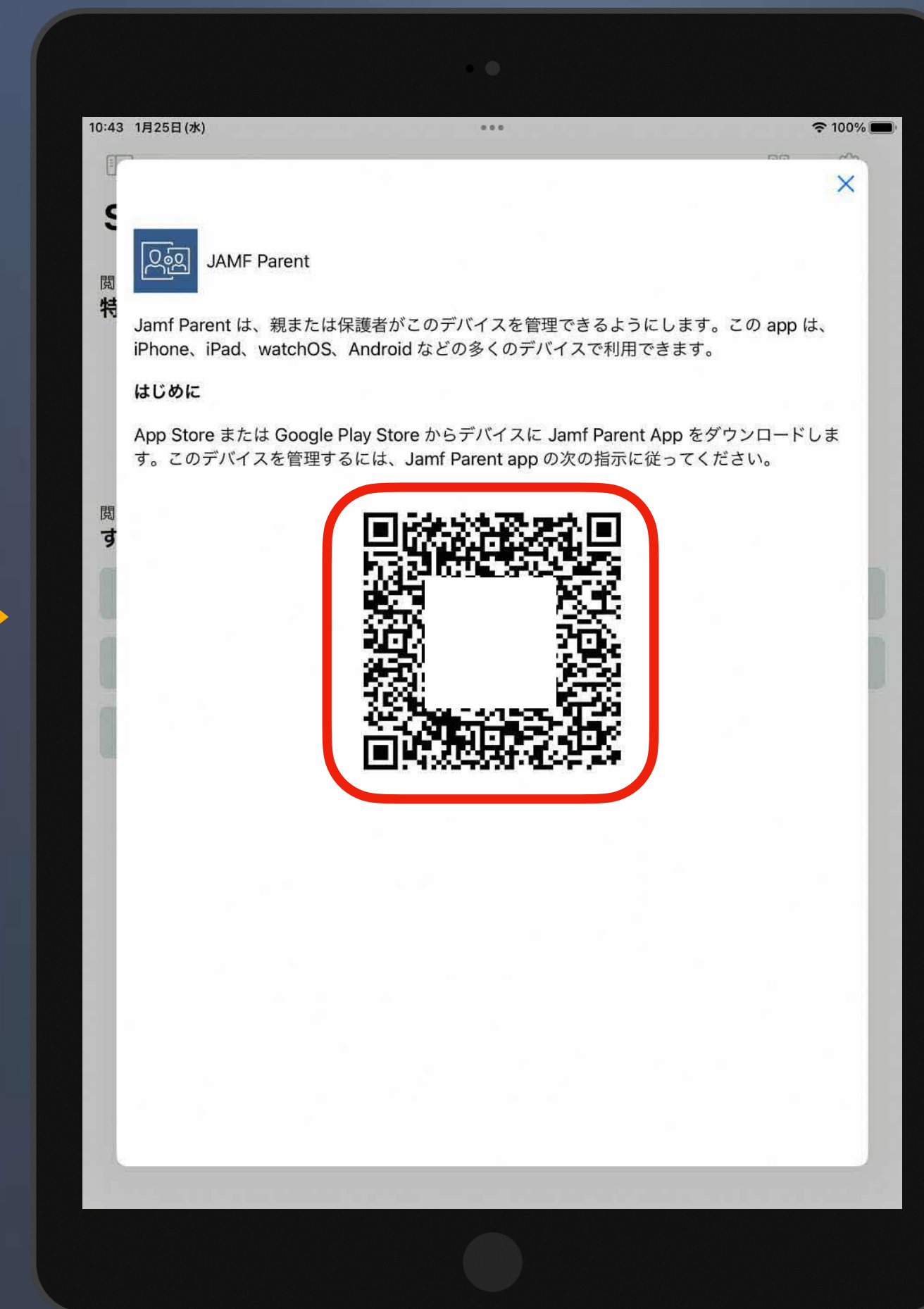
① インターネットと接続されていることを確認してホーム画面で「Self Service」をタップ



② 右上のアイコンをタップ
(表示されていない場合は教育センターにお問い合わせください。)



③ QRコードが表示される



学習用デバイスとのリンク



操作：
保護者デバイス

jamf

※保護者の方の制限をかけることができる時間帯以外ではリンクできません。

④ タップ



⑤ タップ



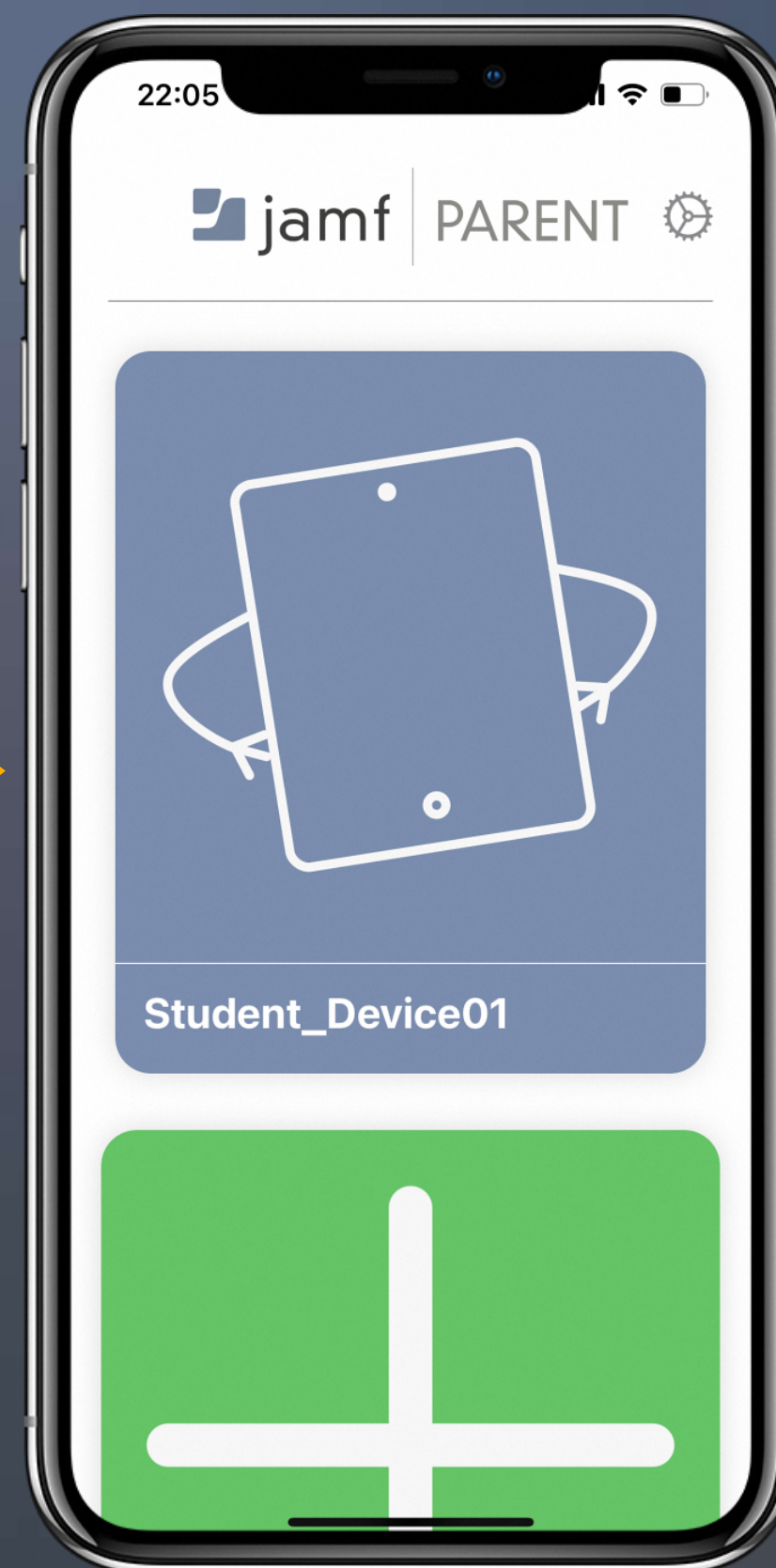
⑥ ③のQRコードをスキャン



⑦ リンク中



⑧ 緑 リンク完了



2台目以降の保護者のデバイスを登録する場合は、Self Service を開き直してQRコードの再生成をしてください。



デバイスルールの作成

デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

① 次のページからデバイスルールの設定（アプリやwebサイト、制限をかける時間帯の設定）を行います。

下記の内容をご確認いただき、次のページにお進みください

- ・ 学習用デバイスがインターネットに接続されている状況で操作をお願いします。
- ・ アプリの制限を設定しますと、「指定した時間帯」はホーム画面のアイコンが非表示となり、アプリのデータや機能を使用できなくなります。非表示および使用不可となるだけであり、データの削除は行われません。
「指定した時間帯」を過ぎますと、アイコンが表示され、アプリのデータや機能を使用することができます。
- ・ 合わせて送付しているアプリケーション一覧に設定画面に表示されるアプリケーションの一覧およびその機能を載せております。
アイコンの記載があるアプリケーションが吹田市で共通して学習用デバイスに表示されているアプリケーションになります。
一覧をご確認いただき、アプリの機能をもとに、使用を許可するか制限するかお決めください。なお、学校毎に追加でインストールしているアプリについては一覧に記載しておりませんが、アプリケーション一覧に載っていないアプリについても、JamfParent上で表示されれば、制限することが可能です。
- ・ チェックがついたアプリが使用を許可するアプリ、チェックがついていないアプリが使用を制限するアプリとなります。
- ・ 仕様により、制限され非表示となったアプリのアイコンは、「指定した時間帯」を過ぎますと、ホーム画面にアイコンが再表示されますが、その並びは非表示となる前とは異なる場合があります。また、ホーム画面のアイコンをフォルダ分けしていた場合、フォルダ内のすべてのアイコンが非表示となりますと、フォルダが削除されてしまいます。この場合、「指定した時間帯」を過ぎ再表示されるアイコンはフォルダ分けされずにホーム画面上に表示されます。

(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。

(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス

jamf

Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

① 「デバイスルール」をタップ



② 「日時」をタップ



③ 「カスタム」を選択し、「次へ」をタップ



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。
(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



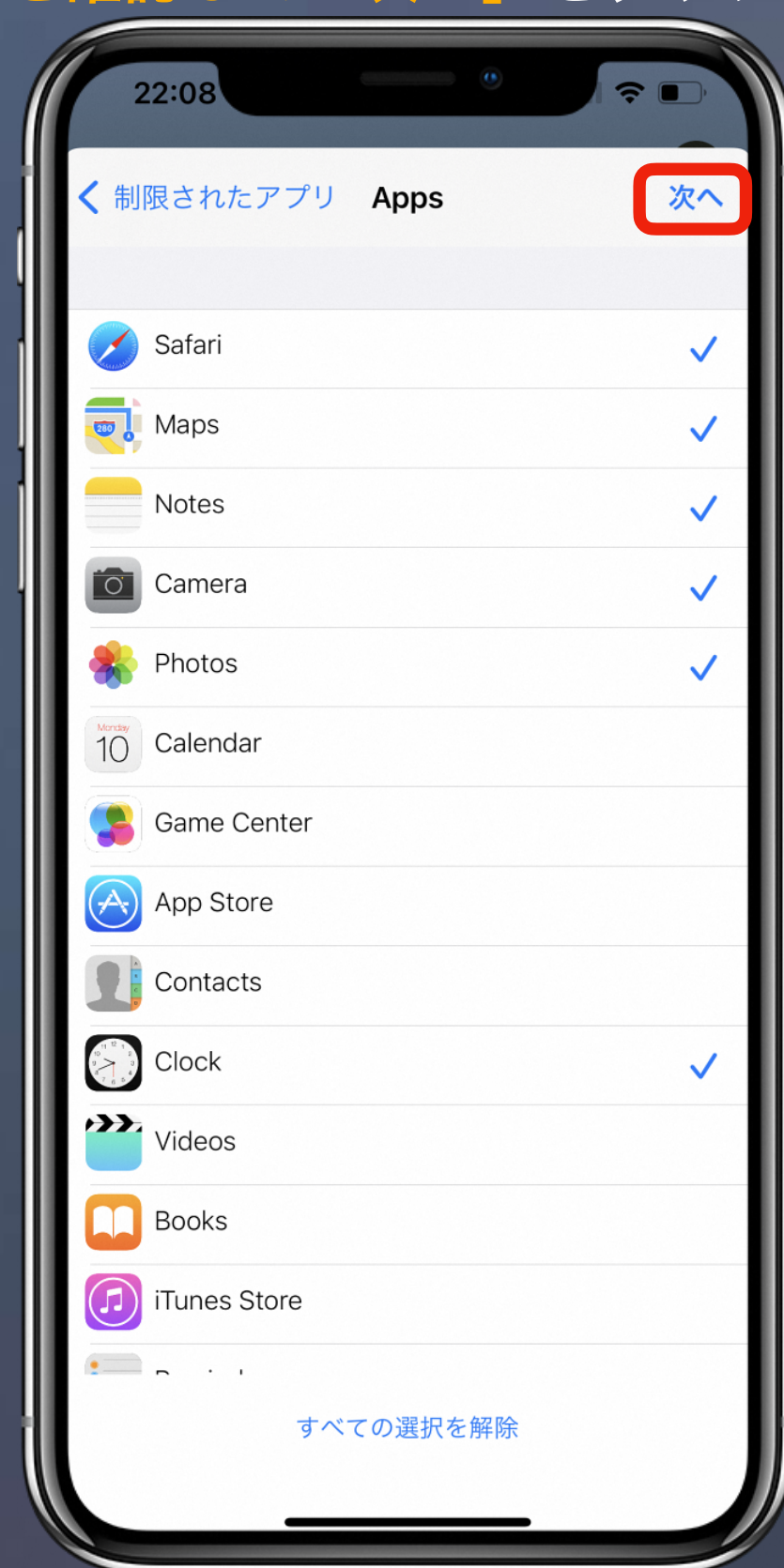
操作：
保護者デバイス



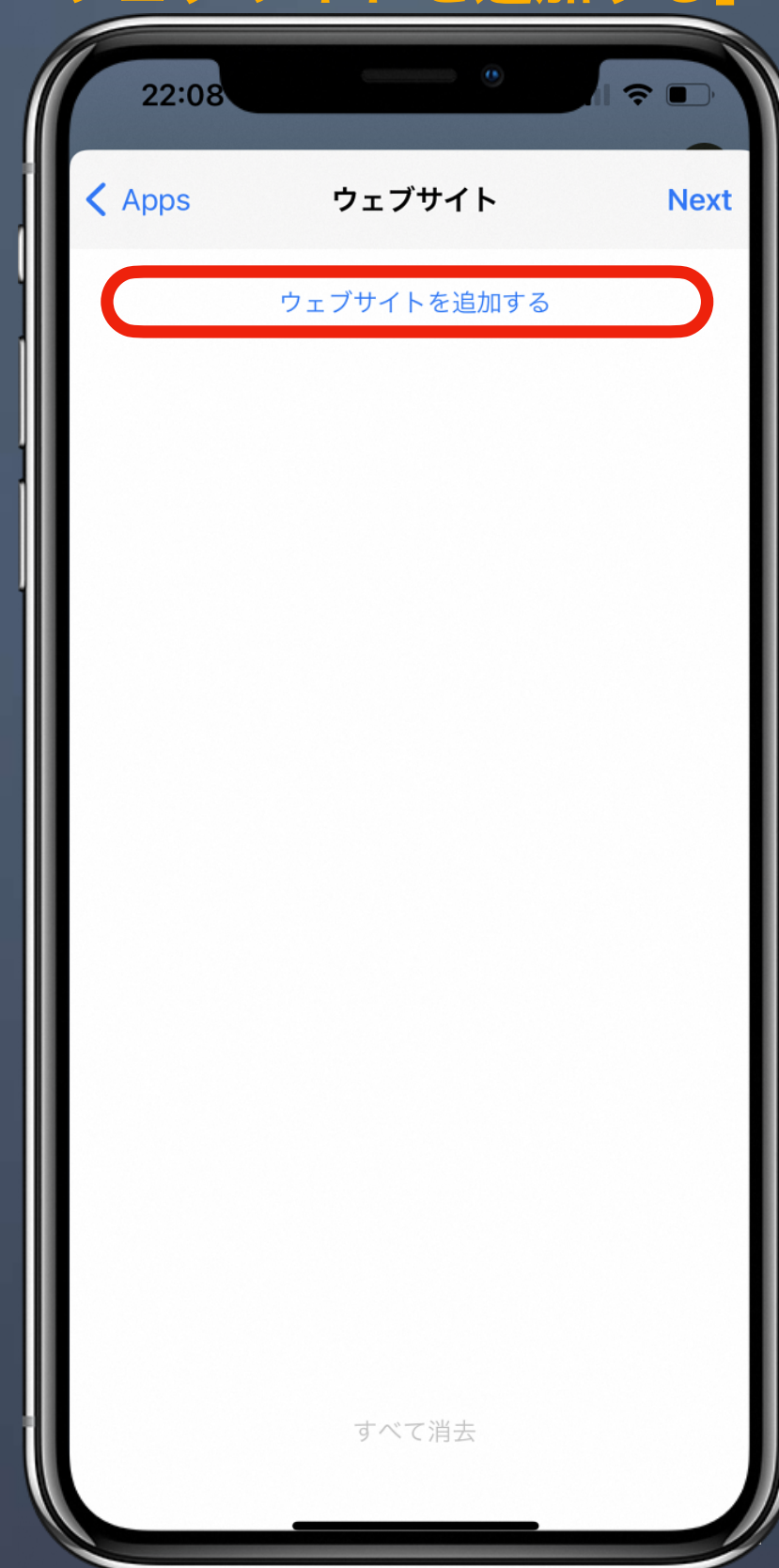
Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

※ウェブサイトを追加せず、「Next」をタップするとすべてのウェブサイトの閲覧できます。^(注2)

- ④ 使用を許可するアプリを選択すると、許可するアプリにチェックがつきます。制限したいアプリにチェックがないことを確認して「次へ」をタップ



- ⑤ 閲覧して良いウェブサイトだけ閲覧できるように設定する場合は「ウェブサイトを追加する」をタップ



- ⑥ 閲覧を許可するウェブサイトを追加し、「Next」をタップ^(注2)



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はありません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。

(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成

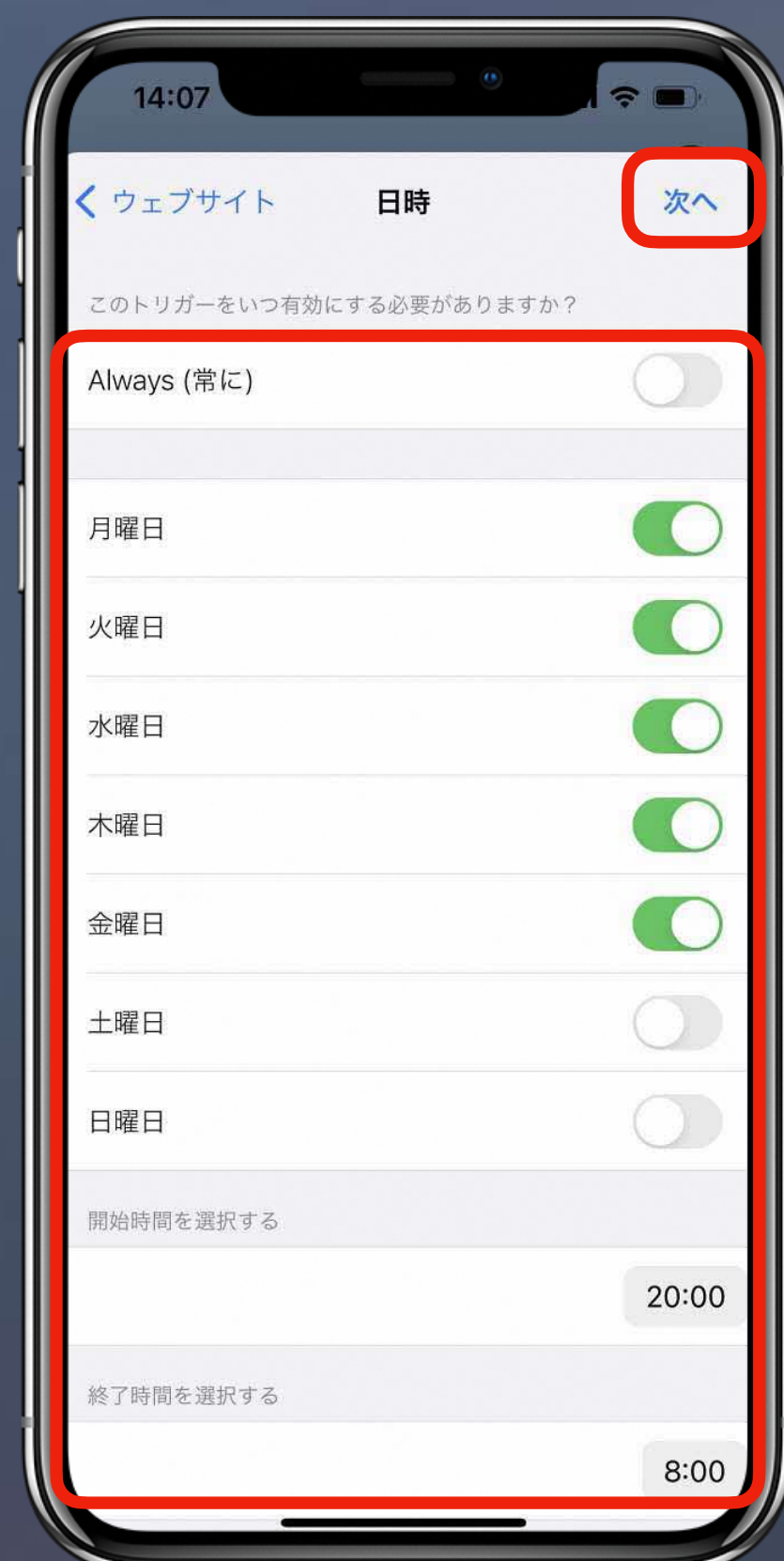


操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

⑦ デバイスルールを適用させる日時^(注1)を指定し、「次へ」をタップ



⑧ デバイスルールに名前をつけ、「保存」をタップ



⑨ 作成完了です。端末に設定が反映されるまで数秒かかります。また、設定を変更される場合は画面上部の編集ボタンから編集できます。



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。
(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

⑩ 以下はデバイスルール適用に関してご注意いただきたい内容です。ご確認ください。

- ・長期休業が明けた日（始業式当日）から「指定した時間帯」が変わります。長期休業中に利用していたデバイスルールが適用されていない場合があります。デバイスルールの編集画面に入り、設定を変えずに保存してください。そうすることでデバイスルールが8時から16時を除き、設定されている時間帯に学習用デバイスに適用されます。
- ・デバイスルールの開始時間に学習用デバイスがインターネットに接続されていない場合は制限の設定が反映されません。また、終了時間にインターネットに接続されていない場合も、制限が解除されません。どちらの場合も、その後インターネットに接続され、少し時間をおいていただければ設定が反映されます。
- ・仕様により、デバイスルールを設定しますと、どのような設定でありましても、「指定した時間帯」におきましては、ホーム画面上から制限したアプリと同様に、ミライシード、LーGate、すいた電子図書館、マモレポ、ダイケンのアイコンは表示されません。制限しているアプリと同様、データの削除は行われません。「指定した時間帯」を過ぎましたら、アイコンは再表示されます。また、Safariの使用を許可してある場合は、アイコンが表示されていない状態でも、Safariの履歴やブックマークからアクセスし、使用することは可能です。Safariを制限している場合は使用できません。
- ・一時的にデバイスルールの適用を解除したい場合は、デバイスルールの編集から、解除したい当日の曜日のスイッチを切ることで、デバイスルールを削除することなく解除することができます。再開する場合は、当日の曜日のスイッチを入れてください。「アクティブデバイスルールを停止」では解除することはできません。
- ・複数のルールが適用された時間帯はそれぞれのルールで許可されたものがすべて使用可能です。



設定の削除/解除

デバイスルールを削除



操作：
保護者デバイス



① 削除したいルールを「左へスライド」

② 「削除」をタップ



学習用デバイスのリンクを解除



操作：
保護者デバイス

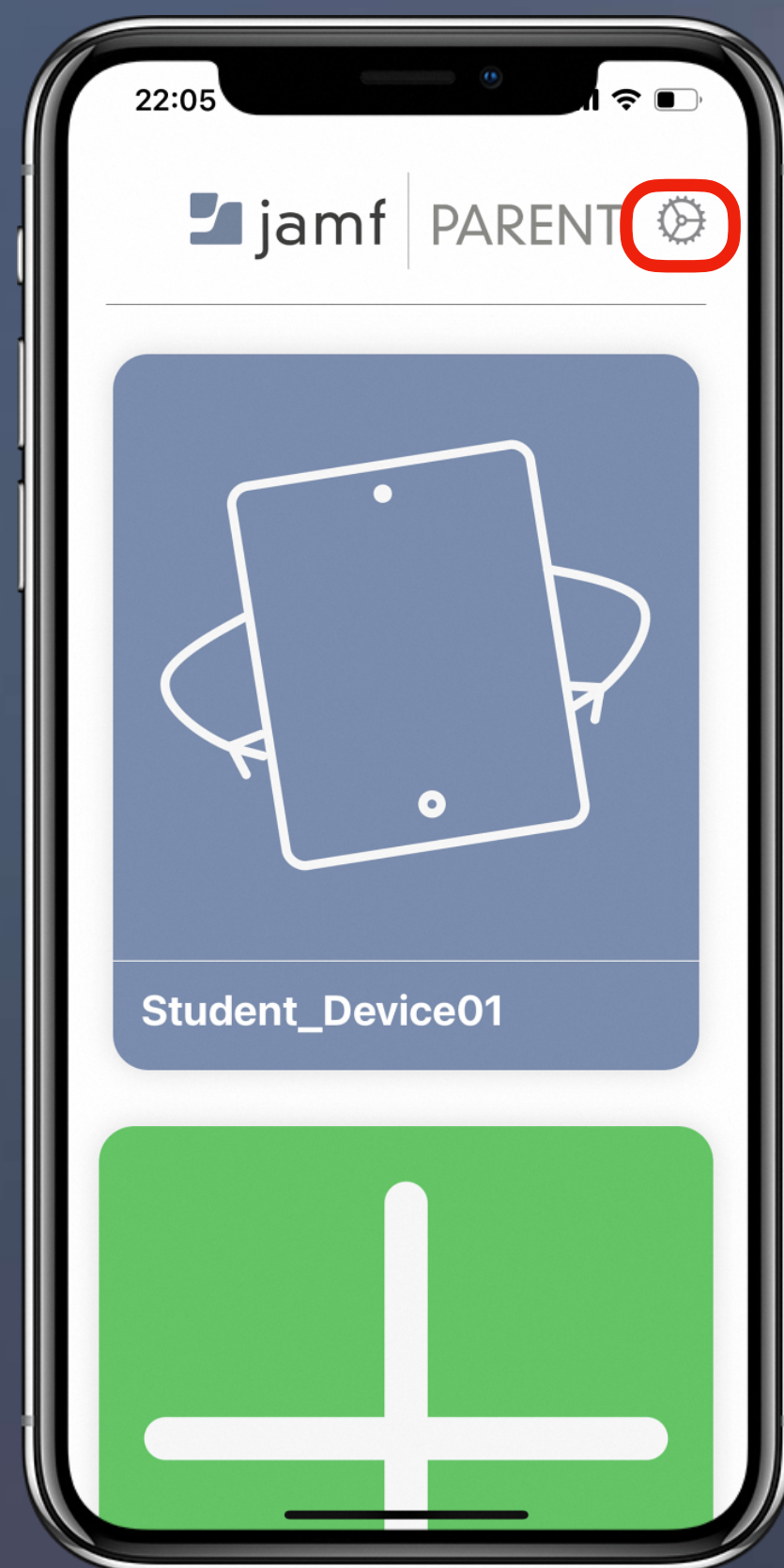


⚠ この操作をすると、再度リンクをするまで、保護者デバイスは学習用デバイスを管理できなくなります。

学習用デバイスにデバイスルールが残り続けることを避けるため、必ずデバイスルールを削除してからリンクを解除してください。

(デバイスルールの削除を忘れてリンクを解除した場合は、教育センターに問い合わせください。強制解除が必要です。)

① 設定アイコンをタップ



② 学習用iPad名の隣の「削除」をタップ



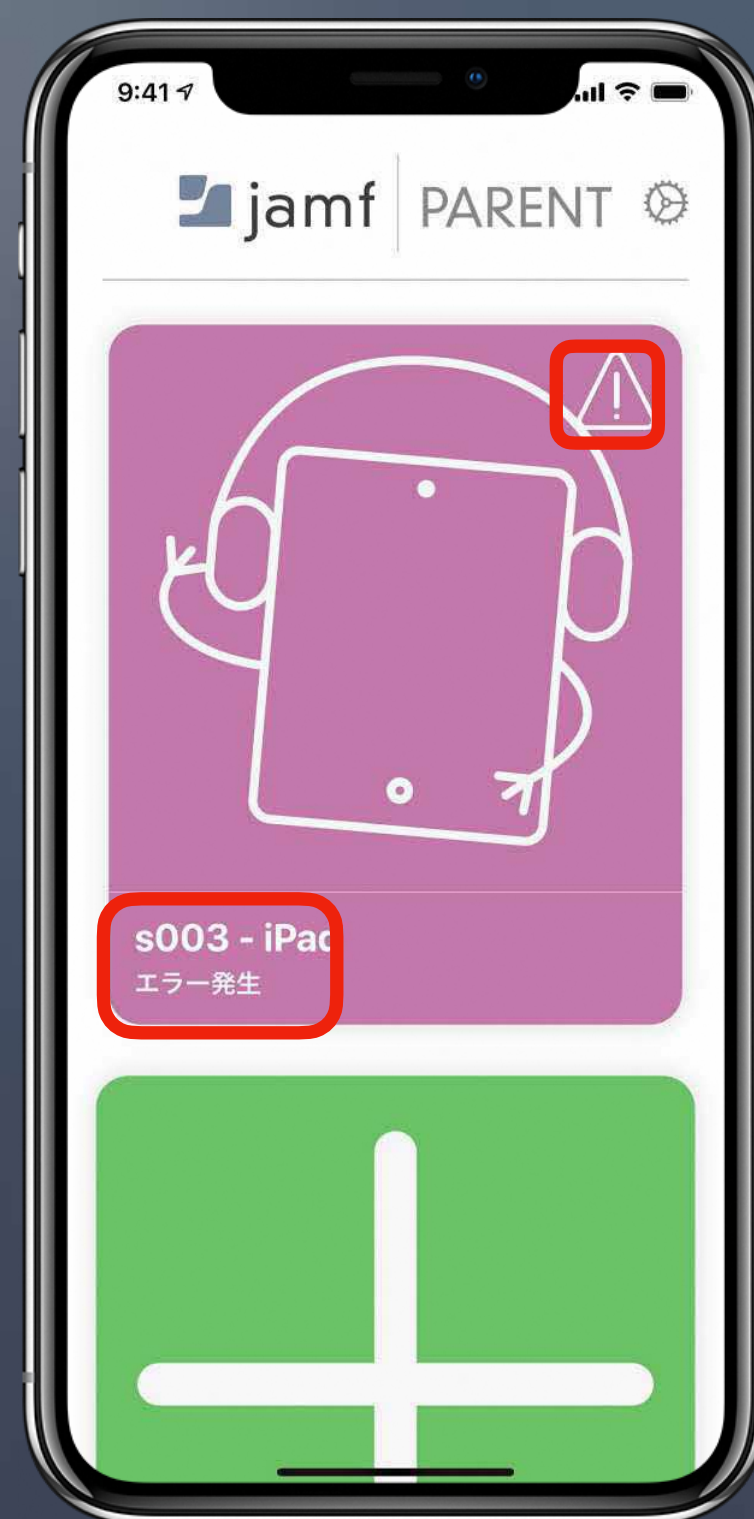
③ 「はい」をタップすると、学習用デバイスとのリンク解除完了



よくあるご質問

Jamf Parentを登録する際、もしくは起動するとエラーが表示されてしまいました。

→タイムスケジュールを教育センターにご確認ください。授業への影響を考慮し、本機能は利用ができる時間帯が決まっています。この指定の時間帯以外で登録を試みるとエラーが生じますので指定時間に再度お試しください。



学習用デバイスを複数台の保護者用デバイスでの管理できますか？

→はい、可能です。続けて複数台の保護者用デバイスを登録する際は、デバイス毎にSelf Service アプリから登録用QRコードを新しく読み込む必要があります。

保護者用デバイスを機種変更する際の注意事項はありますか？

→機種変更前に学習用デバイスのリンクを解除し、新しいデバイスでJamf Parent を再設定して下さい。

学習用デバイスの制限を外せなくなりました。

→教育センターまでお問い合わせください。制限を強制的に解除することができます。

学習用デバイスを管理する時間帯

		保護者の方が制限できる 時間帯	学校管理の時間帯
学期中	月～金	16:00～翌日8:00	8:00～16:00
	土日	終日	なし
長期休業中		終日	なし

※長期休業明けに設定が反映されない場合は、
デバイスルールの再設定が必要となります



教育センター問い合わせ先

月曜日～金曜日 9:00～17:30
(8月10日～8月16日、12月29日～1月3日は除く)

06-6170-1575